

【 臨床研究に関する情報の公開 】

切断指で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項目	内容
1. 研究課題名	動脈のみ再接着術に対する術後抗血栓療法の影響および損傷形態別治療成績を基にした指尖切断における治療方法の選択について
2. 研究の対象者	2020年1月1日から2023年3月31日の間に、当院の形成再建外科において指尖部切断の治療を受けられた方
3. 研究期間	2024年5月17日 ～ 2024年9月30日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 形成再建外科 研究責任者：形成再建外科 松末武雄
5. 本研究の意義・目的	指尖切断の治療には、再接着術のほか、composite graftやgraft on flapといった治療方法があり、それぞれ利点と欠点があり、患者の状態を総合的に判断して治療方法を選択するが、明確な選択基準がなく、治療方法の選択が難しい場合もある。本研究により、各治療方法の利点と欠点をより明確にし、治療方法選択の判断をやすくすることが、本研究の目的である。
6. 研究の方法	上記期間における症例の情報を後ろ向きにカルテから調査する。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	臨床検査データ（血液検査データ、知覚検査データ）、カルテ記載記録（受傷状態と治療内容、生着の有無、治療した指の外観）
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 形成再建外科 松末武雄
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 形成再建外科 松末武雄 電話：06-6458-5821（代表）